



古高だより

平成27年度 第3号
平成28年 2月1日発行

宮城県古川高等学校
<http://furuko.sakura.ne.jp>

第1回目 8月

オープンスクール 開催

第2回目 11月

8月22日（土）、中学生の皆さん527名と保護者の皆様217名をお迎えして、古高オープンスクールが開催されました。

吹奏楽部のアトラクションに始まり、全体会では学校生活や入試の話、母校愛あふれる生徒会長と卒業生のメッセージが伝えられました。体験授業では14講座が開講され、中学生の皆さんが熱心に取り組んでいました。先輩との懇談会では、同じ出身中学の先輩達とアットホームな雰囲気で対話でき、とても盛り上がりました。その他、校舎見学・部活動見学もあり、古高の魅力が一杯詰まったオープンスクールでした。



体育祭

夏休み明け8月27・28日の両日、古高三大行事の一つ、体育祭が行われました。



各クラス毎お揃いのオリジナルTシャツをまとい、気迫ある戦いが繰り広げられました！



サッカー・バスケット・バスケット・バレーボール・ドッジボール・障害物競争・15人リレー、いずれも接戦・熱戦と好ゲームとなり、熱のこもった応援が選手達を後押ししていました。

クラスの団結力が高まった熱い二日間でした。
<総合成績>

(1位)3年2組 (2位)3年6組 (3位)2年1組

小講演会

11月5日(木)の放課後、2A講義室で開催されました。

今年度は、「憲法って何だ？～18歳選挙権と集団的自衛権から考える民主主義と立憲主義～」というテーマで行われました。

講師は、仙台弁護士会所属の中野竜河氏です。タイムリーな話題ということもあり、部活動時間にも関わらず、教室一杯に生徒達が集まり熱気に包まれた会となりました。



生徒達からは積極的な質問が発せられ、関心の高さを感じられる講演会でした。

「憲法は国(政府)が守らなければいけない。様々な法律は憲法を土台に成立している。それが立憲主義。」ということを改めて認識するものでした。

～宮城県高校文芸作品コンクール～

宮城県高文連文芸専門部主催、県大会(全国高校文芸コンクール県予選も兼ねる)において、次の成績を収めました！

【詩 部門】 優良賞 後藤良輔(2年) 「、(てん)の余韻。(まる)の余韻」

【短歌部門】 入 選 千葉琳香(1年)

「ほらあそこ、昼と夜との境目だ」 言って空指す夕暮れの君

入 選 工藤安佑(1年)

新しい校舎ふみしめたあのときの 桜の花びらノートに留めた

【部誌部門】 入 選 『搖籃80号』

以上は、平成28年度の北海道・東北大会へ宮城代表として推薦される予定です。

～全国高校文芸コンクール～

高文連が主催する全国大会。

小説部門の宮城県入賞は3年ぶり！

【小説部門】 優良賞 菅原由里(2年) 「ひまわり」

12月には東京での表彰式・研修に参加してきました。



写真部

～第22回宮城県高校写真展～

11月5日～8日に開催されました、写真展において多数の作品が入賞！

10点出品の内、7点が受賞しました。

銅 賞 日向裕太(2年) 『衝撃』

入 選 佐藤維(2年) 『目線』

激励賞 (ほか5点)

この写真展は全国につながる大会です。

今後も全国レベルを目指し努力を重ねていきます！

『目線』

宮城県高校弁論大会 優秀賞 受賞！

【優秀賞】 今野泰齊(1年)

「電波社会で生きる」

12月9日(水)、東松島コミュニティーセンターにおいて県弁論大会が行われました。

県内17名の弁士が集まり、来年度の「広島高校総合文化祭」の宮城県出場枠を目指し、競いました。

本校代表の今野さんは、見事、優秀賞を受賞し全国大会への出場権を手に入れました！

審査委員長からは「障害を持つが故の苦しみを乗り越えて、それを堂々と爽やかに語っていた。」
とのお言葉を頂きました。

運動部の活躍！

秋季開催、大崎支部新人大会の競技結果です！（一部抜粋）

- | | | |
|------------|--------------------------------|---------------------|
| (陸上競技) | 1位 男子1500m、男子400mH、女子200m他 | 2位 女子1500m、男子3000m他 |
| (バドミントン) | 3位 男子団体、女子シングルス優勝、他 | |
| (ソフトテニス) | 準優勝 男子団体、男子個人・女子個人県大会出場 | |
| (卓球) | 男子団体・ダブルス県大会出場、女子団体・シングルス県大会出場 | |
| (バスケットボール) | 2位 男子・女子 | |
| (バレーボール) | 3位 男子、4位 女子 | |
| (ハンドボール) | 3位 | |
| (サッカー) | 第4代表として県大会出場 | |
| (野 球) | ブロック準決勝進出(古川17-10古川工業) | |

